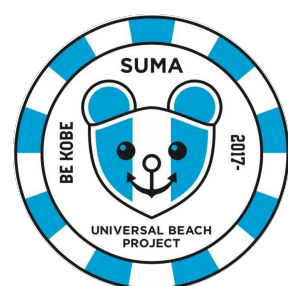


# NPO法人須磨ユニバーサルビーチプロジェクト 活動報告書2024

みんなの  
「できない」を  
「できた!」に  
変える。 SUMA  
for ALL!!

あなたのまちにもユニバーサルビーチを



SUMA UNIVERSAL BEACH PROJECT



# SUMA UNIVERSAL BEACH PROJECT

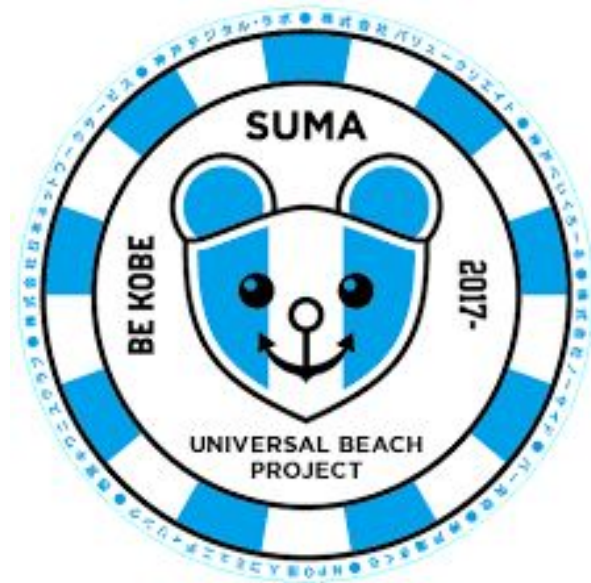
OUR SLOGAN:

## みんなの『できない』を『できた!』に変える。

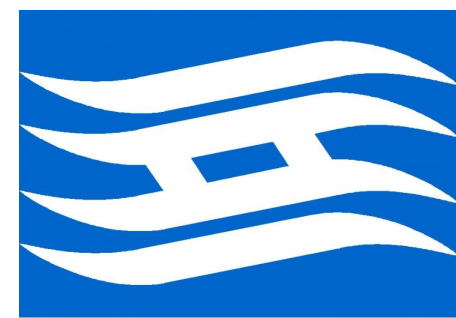
私たち須磨ユニバーサルビーチプロジェクトは、「障害を持っている方やお年寄り、小さなお子さんをお持ちの親御さんなど、みんなが気軽に安心して海水浴を楽しんでもらえるユニバーサルデザインのビーチにしよう」という2017年に神戸・須磨海岸で発足したプロジェクトです。現在では「ビーチ」という場所を超え、たくさんの人たちのアイデアを重ねながら、障害者も健常者も関係なく、性別も年齢も超えて楽しめる場所と自分らしくあるための「挑戦」の場の機会を提供し続けています。

2021年を迎えた今、時代は大きく変わりました。当たり前が当たり前でなくなった今、私たちはより自分たちで考え、行動していくことが求められています。どんな小さなことでもいい。一人一人が「やりたい」と思えることを、お互いが応援しながら挑戦し続けられる環境と、より良い世の中を目指して頑張れる場所へ。

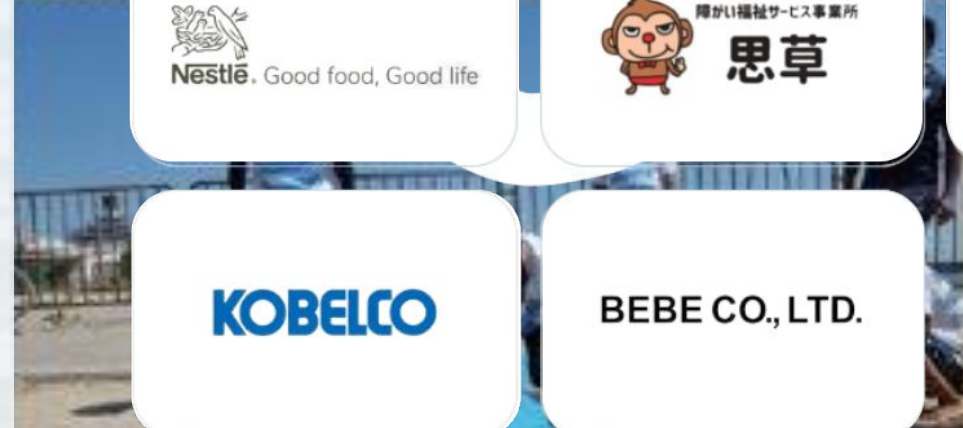
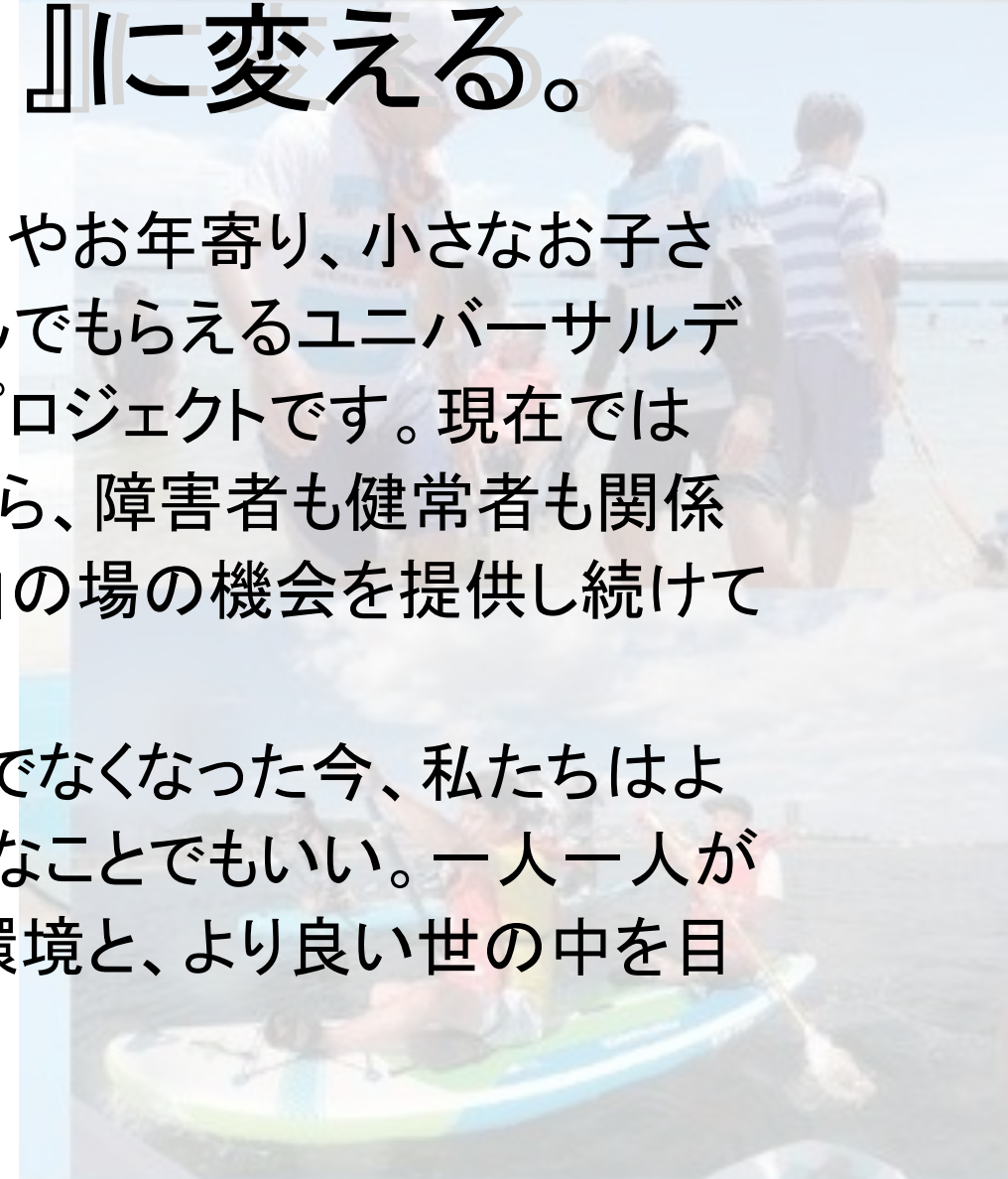
一人一人の挑戦を、「できた!」に変えて行きます。



IAUD国際ユニバーサル  
デザイン賞2019金賞受賞



平成30年  
ユニバーサル社会づくりひよ  
うご推進会議会長賞



Q·B·B

NIHNET

脳浜戎大社

monoAI  
TECHNOLOGY

Nestlé. Good food, Good life

障がい福祉サービス事業所  
思草

Special Well Ageing Network

e-mon

KOBELCO

BEBE CO., LTD.



### ●須磨海岸

「須磨海岸を、日本一のユニバーサルビーチへ。」

今年度の須磨ユニバーサルビーチは、**144組と、史上最多の参加組数** でした。

障がい者がチャレンジするサポートできるユニバーサルビーチとして、日本の海水浴場を、ユニバーサルビーチというテーマで引っ張っていく存在になるべく、昨年もたくさんの方を受け入れてきました。

一方で、例年は、8月後半に、追い上げるように利用者の数が増えますが、今年度の夏は異常なほど暑く、8月半ばごろから利用者が減りました。

今後、猛暑への安全対策が課題になりそうです。

来年度は、須磨ヨットハーバーとのコラボや、須磨シーワールドとの連携をカタチにしていく予定です。

### ●出張ユニバーサルビーチ

「須磨から、全国へ。」

この合言葉を胸に、今年の夏も、全国各地を飛び回りました。

**南は石垣島にはじまり、北は東北と全国へ出張企画を実施しました。**

新規プロジェクトと、既存のエリアが、良いバランスで開催できています。

2024年は、明石や小豆島、島原半島で、体験会を開催し、新たなプロジェクトがスタートしました。

一方、体験会を予定していた、神奈川・大磯と、岩手・釜石は、台風により中止になり、徳島は、毒クラゲの発生によって中止になりました。

須磨UBPにとっては、たくさんのうちの1日ですが、**各プロジェクトにとっては年に 1回の体験会** です。どうしても、自然環境に実施可否さ左右されるので、悩ましいところです。

また、**2030年までに、全国 20カ所のきょうだいプロジェクト (継続的なユニバーサルビーチプロジェクト )**をつくるという中期目標がありますが、現在、17プロジェクトが発足、持続的な連携をしています。

2025年度も、須磨を、全国を、ユニバーサルビーチでポジティブにしていきます。

引き続き、よろしくお願いいたします。

(須磨ユニバーサルビーチプロジェクト・木戸)







●石垣島ユニバーサルビーチを八重山毎日新聞さんに掲載いただきました ※写真①

●大阪「二色の浜」での国際認証ビーチブルーフラッグの取り組みを  
読売新聞さんに掲載いただきました ※写真②

●『One Action Beach Clean2024～ビーチクリーン×ユニバーサル地引網～』を  
食品作業新聞社さんに掲載いただきました！ ※写真③

●『ネスレ×KOBELCO×須磨UBP One Action Beach Clean2024～  
ビーチクリーン×ユニバーサル地引網～』をサンテレビさん放送いただきました！  
※写真④

●代表木戸のインタビューを朝日新聞さんに掲載いただきました！  
車いすで海へ、全国の浜のバリアフリー化を進める ※写真⑤

●神戸のNPO特集として神戸新聞さんに掲載いただきました！ ※写真⑥

●テレビ朝日未来につなぐエールに放送いただきました！ 全国の海をバリアフリーに  
[https://www.tv-asahi.co.jp/mirai\\_yell/backnumber/0074/](https://www.tv-asahi.co.jp/mirai_yell/backnumber/0074/) ※写真⑦

●One Action Beach Clean2024をサンテレビさんに放送いただきました ※写真⑧

●Kiss FM Waveで放送いただきました ※写真⑨

### <むすぶ手 ひらく輪～神戸のNPO> (2)障がい者と共に 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト 「できない」を「できる」に

2024/8/31 05:30

神戸 連載神戸



「須磨ユニバーサルビーチプロジェクト」のスタッフと水陸両用の車いすで海水浴を楽しむ参加者＝須磨区須磨浦通1、須磨海水浴場

8月下旬の須磨海水浴場（須磨区）。家族連れや若者たちでにぎわうビーチに、車いすのまま海水浴を楽しむ人たちの姿があった。障害の有無にかかわらず、気軽に海を楽しんでもらおうとNPO法人「須磨ユニバーサルビーチプロジェクト」が7年前から始めた取り組みだ。

同プロジェクトは、代表で車いすユーザーの木戸俊介さん（38）らが2017年に設立した。海開き期間中の毎週末、車いすに乗ったまま砂浜を移動できる「ビーチマット」を設置し、海にそのまま入れる水陸両用車いすを貸し出す。

先天性の障害があり、20年ほど前から車いすを使う樋口恵光さん（64）＝大阪市＝は家族や知人らと須磨海岸へ。15分  
写真⑥ 神戸新聞



写真① 八重山毎日新聞  
市民の夢を応援  
石垣市は8日、市民が考えるまちづくりやイベントなど市民目線でユニークな事業実現のため助成金を交付する2024年度市民の夢応援プロジェクト「第2回石垣市市民まちづくりプラン助成金交付事業」の募集を開始する。助成額の部門を100万円（採用数1件）、50万円（同14件）、25万円（同2件）に設定。今月11日午後6時半からに市役所コミュニティルームで事業説明会を開催する。募集は5月13日まで。  
同事業は中山義隆市長の4期目公約の一つで23年度に新設された。市民協働のまちづくりの推進や良好な都市環境の形成、地域の活性化を図るため、課題の解決や資源の発掘を含む地域振興・貢献に係る事業を公募する。財源はふるさと納税を活用し、200万円の予算を確保している。  
対象事業は目的にそって公益性があるもので、25年2月28日までに完了させることが条件。前年度は障がい者も楽しめるビーチでの遊泳体験、手話教育普及に努めた人物の映画上映会、座後ママのためのコアトレ、ビーチサイドで楽しむ企画が採用された。  
前回は10万円コースが0件だったため、10万円と30万円コース  
写真① 八重山毎日新聞  
市民の夢応援プロジェクトの応募を呼び掛ける中山義隆市長＝4日夕、市役所庁議室  
中山市長は「市民みなさまが考えるまちづくり事業のイベントを応援したい。多くの方がプロジェクト参加に挑戦してほしい」



写真④ サンテレビ  
世界海洋デー「須磨海岸を誰もが楽しめる海岸に」ごみ拾いと地引網体験  
サンテレビニュース  
チャンネル登録者数 9.1万  
チャンネル登録

### 写真② 読売新聞



国内では、今年5月現在で、由比ガ浜海水浴場（神奈川県鎌倉市）や若狭和田海水浴場（福井県高浜町）など14か所のビーチとマリーナが認められている。二色の浜への認証は、関西地域で須磨海水浴場（神戸市）に続いて2例目となる。

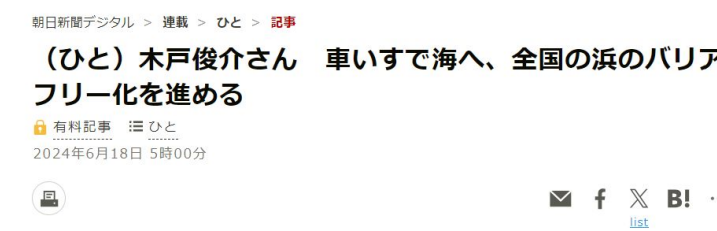


水陸両用の車いすなどを使って行われたユニバーサルビーチ体験の様子（昨年8月）＝貝塚市提供

二色の浜は、約1キロに及びビーチが古くから白砂青松の砂浜として知られ、春は潮干狩り、夏は海水浴の利用者でにぎわってきた。ただ、レジャーの多様化などで海を訪れる人は減っており、中には10年以上にわたって訪れなかった人も

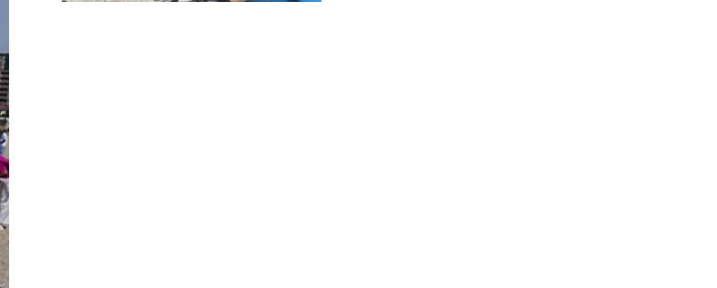
### 写真③ 食品作業新聞社

ネスレ日本が須磨海岸でビーチクリーン活動、神戸製鋼・須磨UBPと連携、障がいや年齢の垣根を越えて実施、車椅子×地引網体験も



29歳のとき、会食の帰りに交通事故にあった。背髄（せきずい）を傷め、もう歩けない。医師から告げられた。  
「歩く努力を諦めたくない」。オーストラリアのリハビリ施設に移った。ある日、近くの海岸にいくと、青いマットが海に向かって敷かれていた。水陸両用の車いすに乗り換

### 写真⑤ 朝日新聞



「須磨ユニバーサルビーチプロジェクト」のスタッフと水陸両用の車いすで海水浴を楽しむ参加者＝須磨区須磨浦通1、須磨海水浴場

BACK NUMBER  
2024.09.15  
全国の海をバリアフリーに  
水戸俊介（きと・しゅんすけ）  
38歳  
神戸市の須磨海岸で、水戸さんは車いす利用者が海水浴をする機会を作ってきました。砂浜に車輪が沈まない特殊なマットを道作り際まで敷くことで、車いすのまま海に近づけることができます。これまでに全国50ヶ所以上の海岸で、マットも広がりました。初めての高水浴や、しばらく前から注目されていた人々の希望が伝わります。「海水浴だけでも大冒険。乗り越えようと頑張って来ている。それだけで一生の思い出になる」目指すのは、「身体に障害があっても、海を楽でできる未来」への一歩の発信を怠りませんでした。



写真⑧ サンテレビ  
続けていけば伝わると思っ  
やっ  
10:35 / 11:00

### 概要

「株式会社神戸製鋼所」「ネスレ日本株式会社」「NPO法人 須磨ユニバーサルビーチプロジェクト」が力を合わせて海の清掃活動をする「One Action Beach Clean 2024」に武田訓佳さんがふぉーかすします。  
◆あんでなサン 毎週日曜日 よる10時～10時30分放送！ 再月曜あさ8時～  
<https://sun-tv.co.jp/antena-sun/>  
★アンテナのように様々な情報を受け取り、送る番組「あんでなサン」  
★企業、事業、行政の取り組み、イベントなどを日曜日の夜に分かりやすく紹介します

Wave!!!! @kissfmwave · 4時間  
本日のメニュー  
12:20- Wave Information  
→#須磨ユニバーサルビーチプロジェクト  
14:00- 音楽特集  
→FUJI ROCK FESTIVAL '24をPICK UP!  
14:25- #ジャパネットたかた ラジオショッピング  
→0120-441-5555  
今日はプレゼントがあります!  
[kiss-fm.co.jp/requestmessage...](https://kiss-fm.co.jp/requestmessage...)  
#kisswave  
写真⑨ Kiss FM Wave



## 内藤が新副理事長に就任しました。

私は20万人に1人のポンペ病という進行性難病を患っています。  
「先天性の進行性の病気・障がいを持っている。」ということは、自分自身の最大の強みだと感じています。  
日々できないことが増えていく中で、自分が経験した「できる」ことが増えていく経験。

それらの経験を活かし、全国にユニバーサルビーチを広めていき、一人でも多くの方が  
安心安全にチャレンジできる環境を作り、「できない」を「できた！」に変えていけるチャレンジを  
サポートしていければと思います。今まで参加して下さった方の笑顔や喜びの涙を活力に、  
今後も誰もが楽しめる居場所を作っていきたいと思っています。

特定非営利活動法人  
須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

# 新副理事長就任

内藤 夕貴







1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px;">須磨(神戸)</div> <div style="background-color: #d9ead3; padding: 10px;"> <p>1/14 餅つき大会</p> </div> </div>											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px;">出張</div> <div style="background-color: #d9ead3; padding: 10px;"> <p>1/9-11 脇浜戎大社</p> </div> </div>											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px;">企業</div> <div style="background-color: #d9ead3; padding: 10px;"> <p>5/20 みんなあつまれ！ユニ バーサルビーチサミット 2024</p> </div> </div>											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; background-color: #00a0e3; color: white; padding: 5px;">その他</div> <div style="background-color: #d9ead3; padding: 10px;"> <p>5/18  牧場あそび  5/15 夕ノコメンマ</p> </div> </div>											
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="background-color: #f4cccc; padding: 10px;"> <p>4/28 ユニバーサル講習会</p> <p>6/15 ユニバーサルビー チ 講習会</p> <p>6/2 フレスコホールオオクラカップ 2024@大蔵海岸 愛知</p> <p>5/3</p> <p>6/28 大分 6/29 石垣島</p> <p>6/8   ～ビーチクリーン× ユニバーサル地引網～</p> </div> <div style="background-color: #d9ead3; padding: 10px;"> <p>7月-8月 須磨UBP 7/27 須磨UBB 環境DNA調査 須磨SUP 舞子UBP</p> <p>7/14 ユニバーサルビー チ 講習会</p> <p>7月-9月出張 陸前高田・下田・湖西・尾道・南 あわじ・貝塚・明石・小豆島・南島 原</p> <p>8月 出張みらい チケット開始</p> </div> <div style="background-color: #fff2cc; padding: 10px;"> <p>10/5-6 ジャパン ビーチゲームズ@須磨</p> <p>10/20 Suma豊かな海フェ スタ2024</p> <p>11/2-5 白良浜 deTシャツアート 展</p> <p>12/1 名谷わっしょい祭り フェスティバル</p> <p>12/7 ビーチクリーン &amp;アッ プサイクルワークショ ップ</p> <p>10/27 子ども食堂 フェスティバル</p> <p>10/7 新副理事長就任</p> </div> </div>											



2024年夏は、**利用組数が過去最多**を更新。年々利用者も増え団体利用も増えている。SDGsや、ダイバーシティ&インクルージョンの気運の高まりが、追い風になっているのを感じます。リピーターに加え、新規利用者の増加も多く、アンケート結果の満足度も高い。

○須磨UBP公式HP↓

<https://sumauniversalbeach.com/index.html>

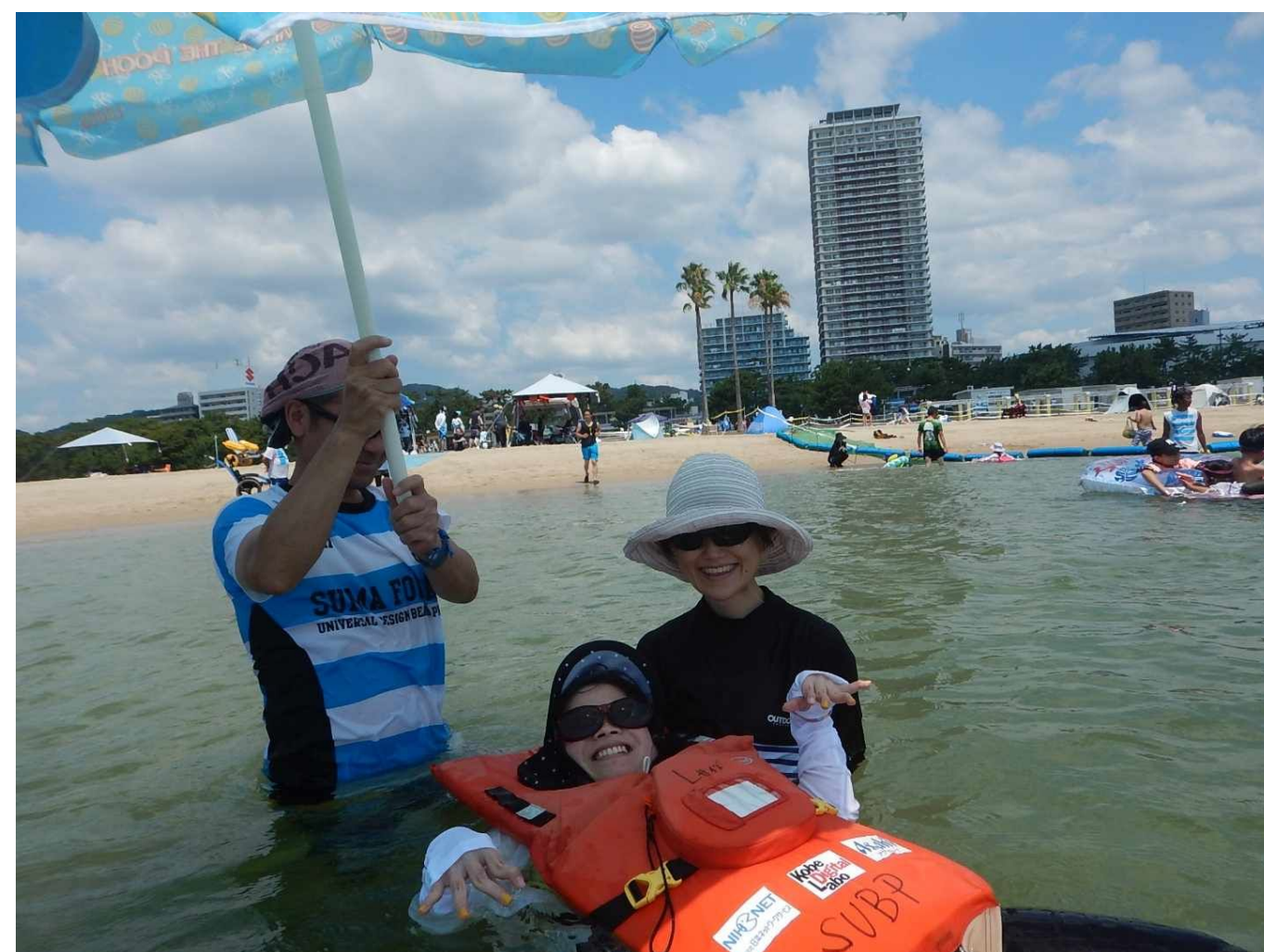
●利用者・人数(利用者アンケートで集計)

・障がい者、介助者、ベビーカーユーザー、高齢者

○利用者数456名(利便施設利用者数)

○利用組数144組 **(過去最多)**

→2025年にはさらなる利用者の増加が見込まれるが、増えすぎないように、1日の最高人数も精査し、より安全に運営していく。




みんなの「できない」を「できた!」に変える。

須磨ユニバーサルビーチプロジェクト

**SUMA  
for  
ALL!!**

HP Twitter Facebook insta LINE

BE KOBE



## ●5月～8月でユニバーサル講習会を複数開催

- ・ユニバーサルビーチ講習会を無料参加で開催
- ・曜日によって参加できない人がいるため、土日平日に開催しました。
- ・ゲストにより安全に楽しく遊んでいただけるように初心者講習と、経験者講習の2種類を開催
- ・経験豊富な作業療法士を呼び、介助の基本を学ぶ講習会を開催 ※ゲストの体に触れるサポートは引き続き、行わない

⇒引き続き、広くたくさんの方がユニバーサルビーチのサポートを学んでいます

## ●大学との連携

今もは、3校の大学と連携し、サポートスタッフや調査研究の取り組みを行いました。

- ・大阪保健医療大学・・・PT、OTを目指す学生さんのサポート
- ・神戸大学小野ゼミ・・・PT、OTを目指す学生さんのサポート
- ・流通科学大学青山ゼミ・・・調査策定・分析でのサポート

## ●ウォーターウィール(WW)という新しい水陸両用車椅子を導入

- ・気管切開など、上半身より上が濡れてはいけない方がより安全に遊べるようになった





2024年は既存の出張先に加え、新規の場所での出張ユニバーサルビーチもたくさん行いました。代表の木戸は須磨を守りつつ、信用できるメンバーに全国に飛び回っていただきました。

次年度の出張も2024年度中に、隙間がないほど日程が埋まり、ユニバーサルデザインなビーチをさらに全国に広げることができそうです。

### 2024年出張先リスト

大分・石垣島・陸前高田・南あわじ・下田・白須賀・尾道・貝塚・明石・小豆島・南島原・大蔵海岸







全国に広がるきょうだいプロジェクトと「みんなあつまれ！ユニバーサルビーチサミット2024」をオンラインで開催しました。

全国エリアごとに、プロジェクトでの成功例や失敗例、改善点などの意見交換を行いました。

須磨ビーチを障がいのある方やご家族、小さなお子さん、お年寄りなど、みんなが気軽に安心して海を楽しんでもらえるユニバーサルデザインのビーチにしようという思いから始まった須磨ユニバーサルビーチプロジェクト。

最初は須磨だけでしたが、たくさんの方とチャレンジをしていく中で、そのチャレンジは全国へ広がって行きました（出張ユニバーサルビーチを実施した地域は日本最多の31都道府県56ヶ所に及ぶ）。

全国での成功体験や失敗体験、改善点等を共有しあい、持続可能なより良いプロジェクトの発展を目指します。



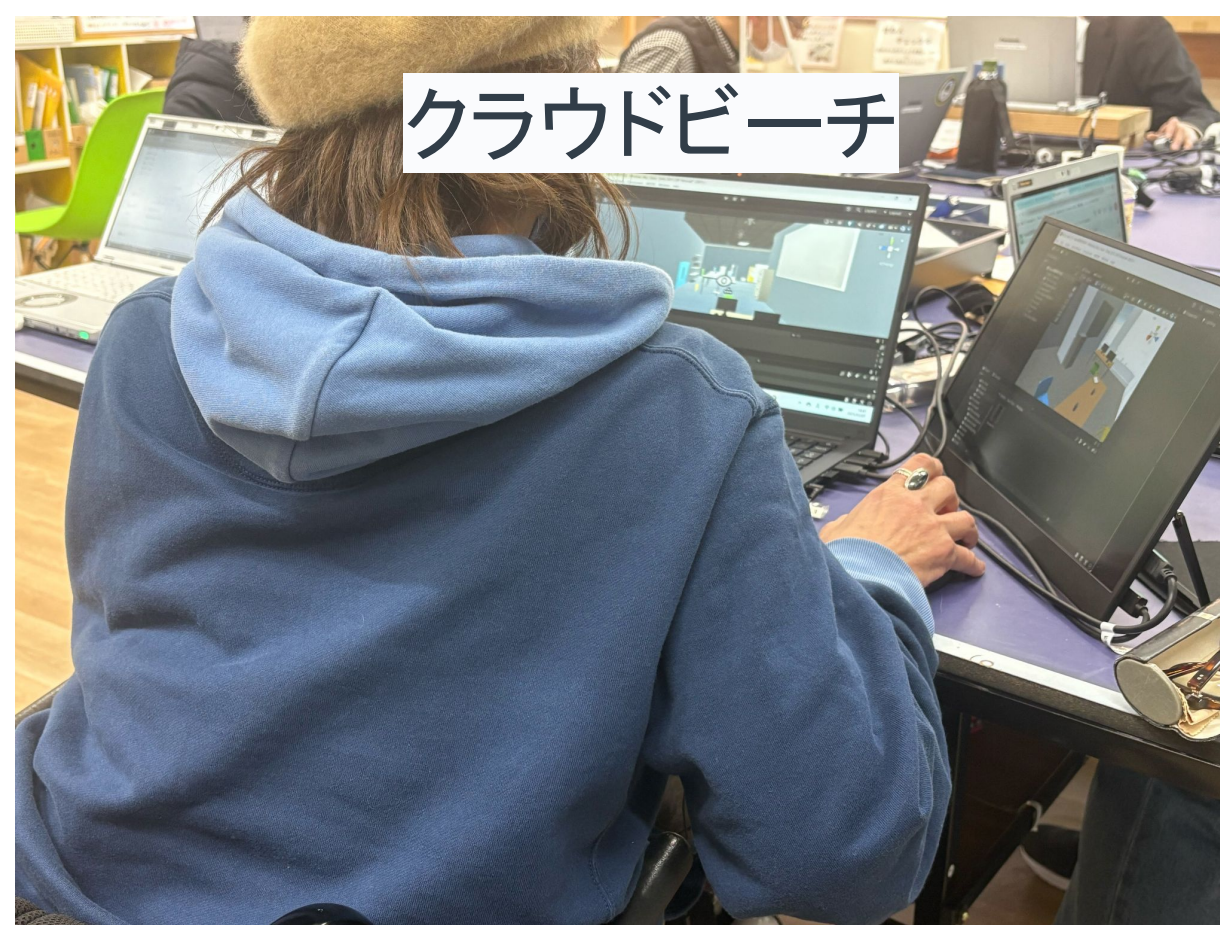


2023年2月から開所した就労継続支援B型事業所Baseですが、現在では利用者も増加し、須磨UBPの色が全面に出た事業所で、毎日賑やかに、運営しております。

イベントではあまりご一緒する機会がないmonoAIさんのクラウドビーチを利用者さんに取り組んでいただいたり、日本ネットワークサービスさんの、書類をデータにするスキャン作業を行ったり、Baseでも、賛助企業さんと一緒に色々な作業に取り組んでいます。

Baseでは、利用者さんの得意を形にするべく、様々なイベントと一緒に取り組んだりもしています。

一部利用者さんの作業を紹介します。





# 企業コラボ2024



脇浜戎大社



Nestlé. Good food, Good life



障がい福祉サービス事業所  
思草



社会福祉法人  
スワンなにわ  
Social Well Ageing Network





毎年十日戎に合わせて2024年の1/9～11に神社の玉砂利にビーチマットを敷く活動も7年目になりました。

年々改良を重ね、パワーアップしております。

2024年度からは神戸の企業さんと協力して、新たに発売予定の国産のビーチマットも使用し、より安全に快適に参拝していただく環境を作ることができました。

2024年 1/9～11 脇浜戎でビーチマット

- ・十日戎の3日間で神社にビーチマットを敷いて、誰でも参拝できるようにする。





にほねっとさんには毎年ビーチベースに須磨UBPの看板を、設置していただいています。今年も、ファームに開閉式の屋根も設置していただき、ボランティアスタッフさんの夏の日よけや、野菜を干すための雨除けとして、大活躍しました。





設立当初から支援して下さった日本ネットワークサービスさんと、どういうコラボができるか模索してきました。昨年はじまったメンマプロジェクト、今年は竹が不作で少ししか収穫できず、イベントとしては開催できませんでした。だからこそできることを行い、愛媛に視察にいたり、新たに、神戸で竹を確保できる場所を探したり、乾燥機を購入しました。来年度から本格的にメンマプロジェクトを再開、進展できたらと思います。





# ～窯焼きピザ作りや乗馬体験！～ みんなで牧場あそび 2024 in 六甲山牧場



神戸市立六甲山牧場、六甲バター株式会社、パカラッパの協力を得て、「～窯焼きピザ作りや乗馬体験！～みんなで牧場あそび 2024 in 六甲山牧場」を開催しました。車椅子の方が行きにくいと思われがちな『山』。

そんな山も力を合わせればたくさんの遊びが実現可能となりました！最後にはチーズのお土産も頂き、たくさんのご家族に楽しんでいただきました。

また、2024年度には**過去最高年齢の93歳のおばあちゃん**が乗馬にチャレンジし、楽しんでいただきました。

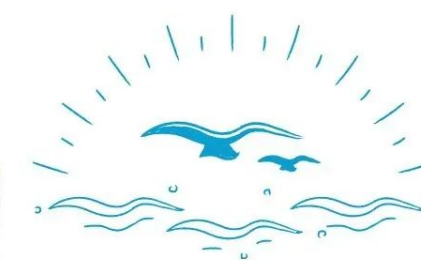




# One Action Beach Clean 2024 × ユニバーサル地引網



ネスレ日本株式会社、および株式会社神戸製鋼所 (KOBELCO) と協力し、世界海洋Dayである6月8日(ビーチクリーンと学びをセットにした企画『One Action Beach Clean2024 ~ビーチクリーン×ユニバーサル地引網~』を開催。社員や家族、地域の方に障がいや年齢の垣根を超えて、地引網漁を体験し、生命と食の価値を学ぶ機会を提供しました。



6月8日は世界海洋Day!

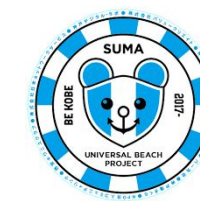
2024/6/8  
SATURDAY  
9:00~12:00  
@SUMA BEACH

~ビーチクリーン×ユニバーサル地引網~

**One Action  
BEACH CLEAN 2024**  
BE KOBE







株式会社ナガサワ文具センターと協力し、プラスチック廃材を活用したアップサイクルプロジェクトを行なっています。環境問題への意識を高めながら創造的な体験を提供するプログラムの開発を共同して進めていきます。

「まずは私たち自身が楽しむことから始めよう」との思いで、須磨UBPとナガサワ文具センターのプロジェクトメンバーで小規模なワークショップを2024年10月に実施し、廃プラスチックを活用したアップサイクルの可能性を探りました。廃材収集から色分け、粉碎、成型までの工程を試行し、プロセスの改善点を確認。ワークショップを通して、今後のワークショップ実施に向けた流れを確認しました。

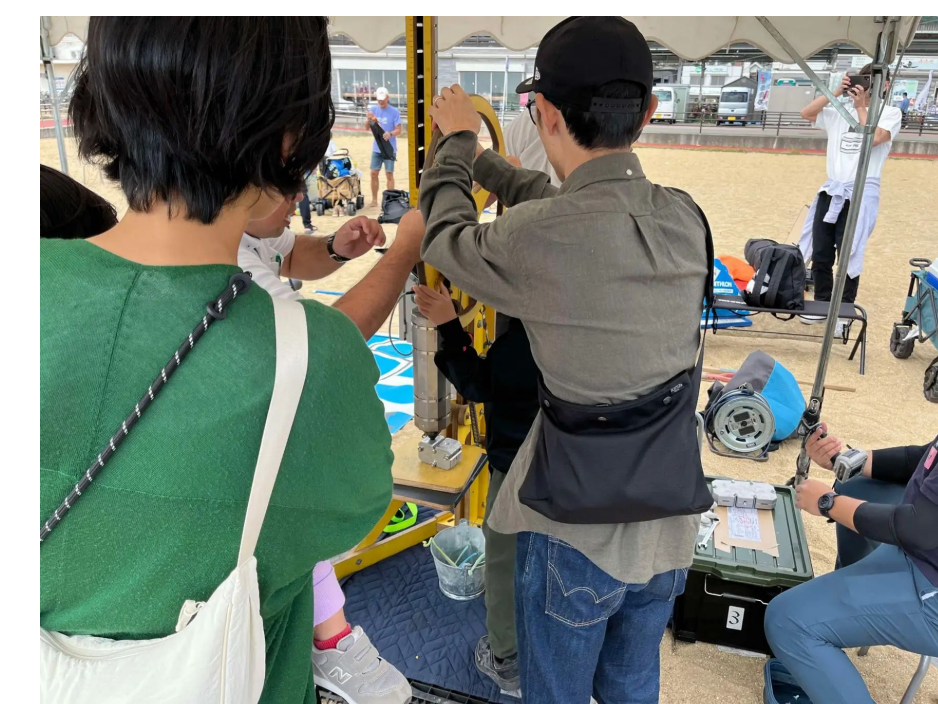
次に、2024年10月20日(日)Suma豊かな海フェスタイベントにて、地域の子どもたちを対象にワークショップを展開。子どもたちは、廃プラスチックからオリジナルの作品を制作し、廃材が新たな形で生まれ変わるアップサイクルの楽しさと環境保全の重要性を学びました。約50名の子どもとその家族が参加、約300個のPETボトルキャップをアップサイクルできました。

参加者からは「PETボトルキャップが作品になるなんて驚き！」「環境問題について楽しく学べた」「つくったオリジナルのコマがよくまわった！！」などの声が寄せられました。

## アップサイクルプロジェクトをスタート

ナガサワ文具センター

1×須磨ユニバーサルビーチプロジェクト





# ～須磨UBP×ナガサワ文具センター～ ビーチクリーン&アップサイクルワークショップ



ワークショップの開催で得た知見を基に、プロジェクトは企業との連携を模索していきます。須磨UBPの賛助企業や地元企業のメンバーが集まり、アップサイクルワークショップを企画、実施しました。交流しながら、活用方法をディスカッションしました。廃材を活用したアップサイクル製品の共同開発やワークショップの展開を通じ、新たな価値の創出を目指していきます。

企業担当者からは「子ども服の端材や食品の端材を活用したアップサイクルワークショップも」「何かやってみたい」「PETボトルキャップに竹の粉を混ぜれないか」「企業コラボで地域貢献になるプロジェクトを生み出せると嬉しい」などの声が寄せられました。

このアップサイクルプロジェクトを基盤として、廃プラスチックを活用した文房具や玩具などの商品開発や、ビーチクリーン活動と連動したワークショップ開催を計画しています。今後は、地域の企業・学校と連携した環境プログラムの実施や、多岐にわたる企業との共創など、活動の幅を広げていく予定です。「大きな世界は小さなチャレンジからはじまる」、持続可能な社会の実現に向けて、子どもから大人まで新しい挑戦から小さな成功体験を創出していきます。

